

2023年10月10日
日立 Astemo 株式会社

EICMA2023(ミラノショー)において、 次世代二輪車向け ADAS や EV 技術・製品などを出展



日立 Astemo ブース外観イメージ(出展位置：13 ホール A52)

日立 Astemo 株式会社(以下、日立 Astemo) は 11 月 7～12 日(プレスデー11月7～8日)にイタリアのミラノで開催される世界最大級のモーターサイクルショー『EICMA2023』において、二輪車の安全・快適やカーボンニュートラルの実現といったモーターサイクルの新たな価値の創出に貢献する ADAS^{*1} や EV^{*2} など幅広い技術と製品を紹介します。

*1 ADAS: Advanced Driver-Assistance Systems(先進運転支援システム)

*2 EV: Electric Vehicles(電気自動車)

日立 Astemo は、EICMA2023 の 13 ホール A52 にて、二輪車の安全・快適のニーズに応える技術として、二輪車向けステレオカメラやサイドミラー用カメラなどを使用した ADAS 技術や、次世代電子制御サスペンションなどを紹介します。また、カーボンニュートラル実現に向け需要拡大が見込まれる EV 向け e-Axle など EV システムソリューションを紹介します。また、二輪車の安全性を高める各種ブレーキシステム、燃費向上に寄与する ICE 製品など、モーターサイクルの新たな価値を創出する技術を紹介します。

当社展示ブースにて展示する主な製品、技術は以下のとおりです。

二輪車向け ADAS 技術：

日立 Astemo が誇る画像解析技術を生かした二輪車向けステレオカメラなどのセンシング機器により、前後を「見る」ことで事故を未然に防ぎ、安全なバイクライフに貢献する二輪車向け ADAS 技術や製品を体感頂けるよう、実車に実装させた車両展示にてご紹介いたします。

e-Axle・EV 技術：

二輪車両のフレームに小型 e-Axleなどを搭載させ、二輪車の EV 化を具現化したモックアップ展示や、二輪車の EV 化に欠かせないインバーターや EV マネジメントユニットなども展示し、カーボンニュートラルの実現といった二輪車の環境価値向上に貢献する技術や製品をご紹介します。

次世代制御サスペンション：

従来の電子制御サスペンションの快適性と、小型車などにも適用できる高コストパフォーマンスを両立させた次世代制御サスペンションを実車に実装させた車両展示にてご紹介いたします。加振機の上に設置した車両に実際に乗車頂くことで、二輪車の快適走行にサスペンションが貢献する効果を実感頂けます。

日立 Astemo は、電動ビジネス統括事業部、シャシー・ICE 統括事業部、モーターサイクル事業部による戦略的な事業ポートフォリオ運営を通じ、サステナブルな成長に向けた技術革新と事業強化に取り組んでいます。電動システムと排出ガスを低減する高効率な内燃機関システムでより良い地球環境に貢献し、自動運転や先進運転支援システム、先進シャシーシステムで安全性・快適性を向上させていきます。世界をリードする先進的なモビリティソリューションの提供を通じて、持続可能な社会と人々の豊かな生活の実現に貢献します。

■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

詳しくは、日立 Astemo のウェブサイト(<https://www.hitachiastemo.com/jp/>)をご覧ください。

以上